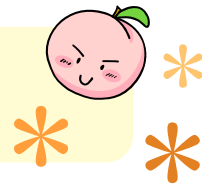


こんにちは、学校給食です（中）



みなさん、こんにちは。進級おめでとうございます。新しい学年が始まり、今日から給食も始まります。

学校給食は、みなさんの心と体を成長させ、健康を保ち、また、望ましい食習慣を身につけるための食事の手本となるように考えられています。

そして、給食を通して食にかかわっている人や、命をいただいている植物や動物への感謝の気持ちを育むこと、また、地元で作ったものを地元で食べる「地産地消」や行事食など、昔からの食文化についても知ってほしいと思っています。

今日は、みなさんの進級を祝い、赤飯を用意しました。日本には、お祝いの時に赤飯を配ったり食べたりする習慣があります。昔の人は、「赤い色」には悪いことを追いはらう力があると信じており、また、お米は特別な食べ物と考えていたので、赤い米を蒸して神様にお供えする風習がありました。現在は、赤米は姿を消し、白い米に「小豆」や「ささげ」などで赤い色をつける、赤飯へと変化しています。

楽しく食べることで、栄養はしっかり体に届きます。新しいクラス仲間と共に、楽しく、おいしく、残さずいただきましょう。